

令和四年度県立高等学校入学者選抜学力検査

国語

注意

- 1 問題の①は放送による検査です。問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて八ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
- 3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 4 机の上に置けるものは、受検票・鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・鉛筆削りです。
- 5 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 7 印刷がはつきりしなくて読めないときや、筆記用具を落としたときなどは、だまって手をあげなさい。
- 8 「やめなさい」という合図ですぐに書くのをやめ、筆記用具を置きなさい。

答えの書き方

- 1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 2 答えはていねいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
- 3 答えを漢字で書く場合は、楷書かいしょで書きなさい。

1 放送による検査 (16点)

【資料】
話し合いの記録

生徒会役員会 (司会：林さん)

〔本田さん〕
動画を利用する。
・動画の特徴
→

・紹介する内容
→ 「総合的な学習の時間」
で調べたこと。

〔中村さん〕
新聞を作る。
・新聞の特徴
→ 全体を見渡せるので読み
やすいこと。
・紹介する内容
→ 文化祭で学級旗が展示
されたこと。

新聞の一部

〇〇中学校新聞


(見出し)

10月15日(金)に文化祭が行われた。3年生が制作した各クラスの「学級旗」が展示された。学級旗には、それぞれのクラスが目標の言葉とオリジナルの絵柄が入り、色とりどりの学級旗が見る人の目を楽しました。3年2組の佐藤君は「細かい部分の色塗りが大変だった。みんなで力を合わせて完成させたのでうれしい」と、クラスの団結を喜んだ。学級旗は、文化祭終了後、各クラスの教室に飾られている。

(写真)

絵柄が入り、色とりどりの学級旗

下の読み取りコードから動画にアクセスできます。



http://.....

2 次の(1)、(2)に答えなさい。(14点)

(1) 次のア～オの――の漢字の読みがなを書きなさい。また、カ～コのカタカナの部分かじょを楷書で漢字に書き改めなさい。

- ア 不屈ふくの精神でやり遂げる。
- イ 試合前に激励げいれきの言葉をもらった。
- ウ 博物館で剝製はくせいを見る。
- エ 砂糖を水に溶とかす。
- オ 小学生の頃の自分を顧かえりみる。
- カ 芸術家のソシツそしつがある。
- キ 国王へのチュウセイちゅうせいを誓う。
- ク 古くなった靴をホシユウほしゅうする。
- ケ 誕生会に友人をマネまねく。
- コ 湿気を取りノゾクのぞく装置。

(2) 次のア、イの——のカタカナの部分に漢字で表したとき、その漢字と同じ漢字が使われている熟語を、それぞれあとの1～4の中から一つずつ選び、その番号を書きなさい。

ア 紙を縦にすく。

- 1 決裂 2 風刺 3 避暑 4 過去

イ シュコウを凝らしたおもてなしをする。

- 1 特殊 2 主役 3 取得 4 趣味

3 次の文章を読んで、あとの(1)～(3)に答えなさい。(12点)

【漢文】

漢人有適呉。呉人設筭問「是何物。」

語曰、「竹也。」婦煮其床簧而不熟、乃謂

其妻曰、「呉人輓轆、欺我如此。」

——『笑林』より——

【書き下し文】

漢人に呉に適くもの有り。呉人筭を設くれば、問ふ

(漢の国の人で)

(呉の国の人だけがたけのこ料理を
用意したところ)

「是れ何物ぞ。」と。語げて曰はく、「竹なり。」と。婦りて

(竹です)

其の床簧を煮るも熟せず、乃ち其の妻に謂ひて曰はく、

(煮えなかつたので)

「呉人は輓轆たり、我を欺くこと此のごとし。」と。

(このようだ)

(注1) 床簧……ベッドに敷くための竹で編んだ敷物。
(注2) 輓轆……人を偽り、欺くこと。

(1) 有適呉に、【書き下し文】を参考にして、返り点をつけなさい。

(2) 問ふの主語として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 作者 2 漢人 3 呉人 4 妻

(3) 【漢文】にある「漢人」と、次の【資料】にある「宋人」について、両者に共通する内容として最も適切なものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

【資料】

宋人に田を耕す者有り。田中に株有り、兔走りて

(宋の国の人で畑を)

(畑の中に木の切り株があり)

株に触れ、頸を折りて死す。因りて其の未を积てて

(突き当たり)

(そこで自分のすきを放り出して)

株を守り、復た兔を得んと冀ふ。兔復た

(切り株の番をし)

(手に入れようと待ち望んだ)

(兔を二度とは)

得べからずして、身は宋国の笑と為れり。

(手に入れることができません)

(彼自身は)

——『韓非子』より——

- 1 両者とも自分の思い違いに気づいていない。
2 両者とも自分の失敗を人のせいにしてしている。
3 両者とも古い習慣を改めることができない。
4 両者とも予想通りになって満足している。

4

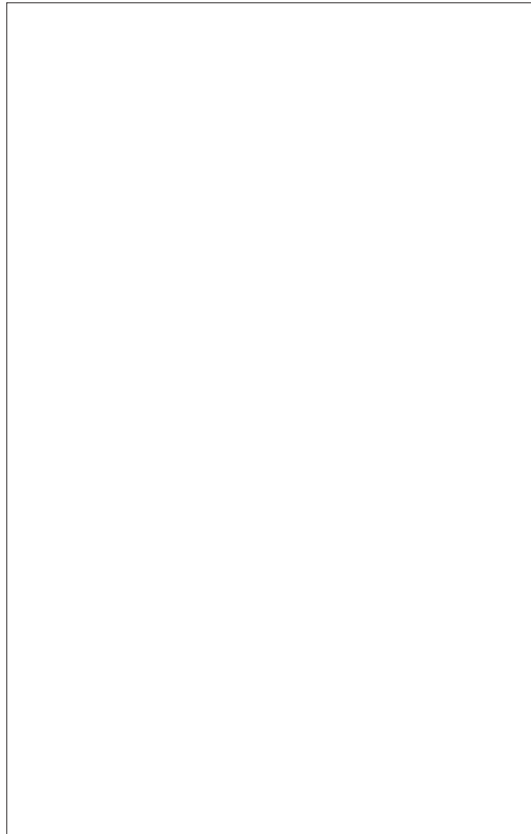
次の文章を読んで、あとの(1)～(5)に答えなさい。(22点)

5

次の文章を読んで、あとの(1)～(6)に答えなさい。(26点)

- 6** 次の【資料】は、「国語が乱れていると思うか」というアンケートの結果を、調査年度ごとにまとめたグラフです。これを見て、あとの(1)～(3)に従って文章を書きなさい。(10点)

【資料】



文化庁「国語に関する世論調査(令和元年度)」より作成

- (1) 題名を書かないこと。
- (2) 二段落構成とし、それぞれの段落に次の内容を書くこと。
・ 第一段落では、【資料】をもとに**自分の意見**を書くこと。
・ 第二段落では、第一段落をふまえて、**意見の理由**を書くこと。
- (3) 百五十文字以上、二百字以内で書くこと。